SKRメッキ中量スチール棚【300kg/段】 組み立て・取り扱い説明書

この度はSKRメッキ中量スチール棚をご購入頂きまして誠にありがとうございます。
『SKRメッキ中量スチール棚』はボルトを一切使用しないボルトレススチール棚です。支柱は4回曲げのC型支柱ですので上からの荷重にはもちろん、横からのねじれにも強い構造です。1段当りの均等耐荷重は300kgで、中段は50mm間隔での移動が可能です。オフィス・工場だけでなくご家庭まで広く末永くご利用頂けます。

棚板1段当たりの耐荷重は、均等で2.94kN(300kg)、1連当たりの最大耐荷重は24.5kN(2500kg)です。
※均等の耐荷重とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意　必ずお守りください

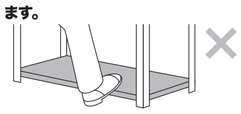
⚠ 警告

誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

●荷重以上の荷物を置かない
棚が傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。同梱の「耐荷重シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。

●部材の端部を素手で触らない
端部は鋭利になっており、けがをするおそれがあります。

●足をかけたり、よじのぼったりしない
転倒したり、棚板が外れたり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。



●不安定な場所に設置しない
棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

⚠ 注意

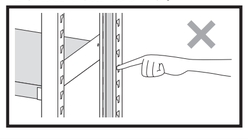
誤った使い方をすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

●最上段棚板に荷物を置かない
棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

●組み立ては裏面の手順に従う
手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

●解体移設するときは、説明書に従う
部品の取り付けを誤り、分解・転倒のおそれがあります。

●棚板のつぎ目など、隙間に指を入れない
切断面や取りつけ穴のカドで、けがをするおそれがあります。



●棚が変型したままで使用しない
棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

●支柱の切断など、改造をしない
棚が不安定になり危険です。
また、切断面のバリなどでけがをすることがあります。

●危険物(薬品・壊れ物等)を置かない
破損してけがをしたり、健康を害するおそれがあります。

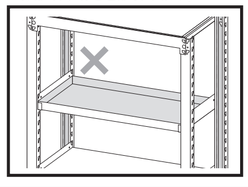
●棚に寄りかからない
棚が傾いて荷物が落下したり、棚が倒れて、けがをするおそれがあります。

●二人以上で組み立てる
必ず二人以上で組み立ててください。

●屋外や水のかかる場所に設置しない また、ぬれたものを置かない
棚が腐食し、倒壊するおそれがあります。

●荷物は静かに丁寧に載せる
乱暴に載せると棚板のたわみやはね上がり、荷物の落下で、けがをするおそれがあります。

●棚板を裏向きにして使用しない
指などを折り返し部にひっかけ、けがをすることがあります。



●別途オプションにて転倒防止装置を御用意しています。担当営業マンにお問い合わせください。
●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、御確認ください。
※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

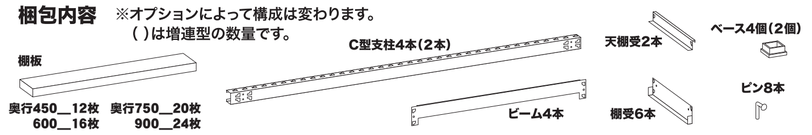
枕木を2本御用意ください。
※組み立てが容易になり、棚や床への傷つきを軽減します。

端部は鋭利になっていますので、組み立て時には必ず軍手等の保護具を着用してください。

組み立てかた　オープン型(天地4段仕様の場合)

梱包内容

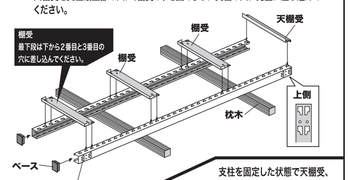
※オプションによって構成は変わります。
( )は増連型の数量です。



●安全に棚を組み立てるために

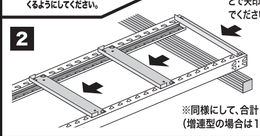
組み立て時は、軍手等の保護具を着用し、必ず二人以上で組み立ててください。

1 枕木の上にC型支柱2本を図のように置き、支柱下部にベースを差し込んでから、天棚受を支柱最上部の穴に、棚受4本を図のように支柱の穴に完全に差し込んでください。



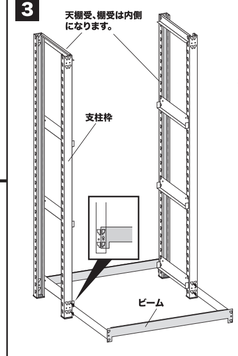
※左右の支柱とも、4つ穴が外側にくるようにしてください。

2 支柱を固定した状態で天棚受、棚受をプラスチックハンマーなどで矢印の方向にでたたき込んでください。



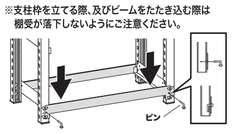
※同様にして、合計2組作ってください。
(増連型の場合は1組のみです。)

3 天棚受、棚受は内側になります。



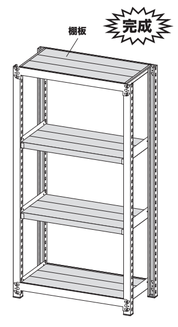
図のように組み立てた左右の支柱枠を立てて、2つをつなぐように支柱の最下部の穴にビームを差し込みます。さらにプラスチックハンマーなどで矢印の方向にたたき込んでから、ピンを差し込んで固定してください。

※支柱枠を立てる際、及びビームをたたき込む際は棚受が落下しないようにご注意ください。



同様にして支柱の最上部の穴にもビームを差し込み、プラスチックハンマーなどでたたき込んでからピンで固定してください。

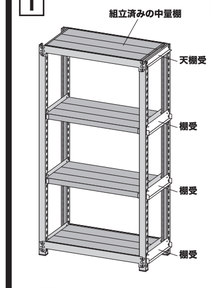
4 天棚受と棚受に棚板を図のようにのせてください。



※棚受は2箇所とも同じ高さに取り付け、爪が支柱に確実に入っていることを確認してください。

増連型の組立と接続の仕方

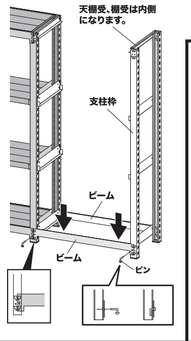
1



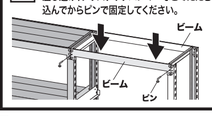
天棚受と棚受を、図のように組立済みの中量棚のC型支柱に差し込み、プラスチックハンマーなどで下方向にたたきこんでください。

※棚受の高さは、組立済みの増連型支柱枠と同じ穴の位置に取り付けてください。

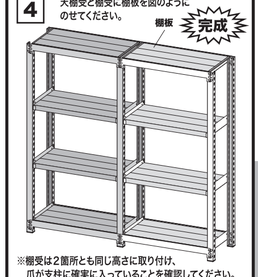
2 図のように増連型支柱枠を立てて、組立済みの中量棚とをつなぐように支柱の最下部の穴にビームを差し込みます。 さらにプラスチックハンマーなどで矢印の方向にたたき込んでから、ピンを差し込んで固定してください。



3 同様にして支柱の最上部の穴にもビームを差し込み、プラスチックハンマーなどでたたき込んでからピンで固定してください。



4 天棚受と棚受に棚板を図のようにのせてください。



※棚受は2箇所とも同じ高さに取り付け、爪が支柱に確実に入っていることを確認してください。